

地域連携推進会議

里山の家 見学会報告書

社会福祉法人くるみ会
障害者支援施設里山の家
管理者

開催概要

令和7年度の地域連携推進会議に先立ち、施設の現状を正しく理解いただくための見学会を以下の通り実施しました。

- ・日時：令和7年8月8日（金） 9:30～10:30
- ・場所：障害者支援施設 里山の家
- ・出席者：
 - N 様（家人）
 - S 様（福祉に知見のある人）
 - K 様（経営に知見のある人）
 - T 様（西尾市役所障害福祉課）
 - I（里山の家管理者）
 - O（里山の家職員）
- ・欠席者：
 - K 様（利用者）※体調不良のため
 - N 様（地域の関係者）※やむを得ない理由のため

見学の重点項目と実施内容

生活環境から安全管理面に至るまで、多角的な視点で確認を行いました。

- ・施設構成：施設の設備概要および利用者の男女構成についての解説
- ・活動環境：日中活動場所の設備確認および具体的な活動内容の説明
- ・居住環境：共有設備の見学に加え、利用者の許可を得た個室内部の確認
- ・生活支援：食事提供体制の説明および利用者との直接的な交流
- ・安全管理：防災への取り組みおよびスプリンクラー等の設置状況の説明

見学会の成果（所感）

- ・会議の円滑化：会議前に実際の現場を視察したことで、その後の説明や資料の内容が想像しやすくなり、非常に有効であった。

- ・多層的な交流：構成員と利用者の会話に加え、現場支援者との対話機会も確保できた。支援に対する考え方を直接共有できたことは大きな成果といえる。
- ・活発な質疑：見学中に多数の質問が寄せられ、現場の状況に即した解説を行うことができた。

今後の改善事項・課題

- ・解説資料の充実：見学中の質疑をより深く理解につなげるため、今後は質問用紙などを用意し、会議の中で詳しく回答できる仕組みを検討する。
- ・運営体制の確立：令和7年度の義務化開始以降、試行錯誤が続いている。今回の反省点を整理し、来年度の開催をより実効性の高いものへと改善していく。